

## RESTEC 40周年シンポジウム開催報告



RESTECは、2015年8月1日に創立40周年を迎え、記念事業の一環として公開シンポジウム「20年後の社会に向けたリモートセンシングの姿」を2015年8月1日にアルカディア市ヶ谷にて開催いたしました。

本シンポジウムでは、東京大学名誉教授安岡善文氏による、社会実装に向けてリモートセンシングに期待することを講演頂く他、20年後の未来を想定して、リモートセンシングとは少し離れた分野に携わる皆さまを迎え、20年後に向けたリモートセンシングの在り方について官公庁、企業のみなさまをはじめ、リモートセンシングに携わる研究者、将来を担う若い世代、そのほか老若男女を問わず多くの方々と一緒にリモートセンシングの未来についてパネルディスカッションを行いました。

当日は約200名の方にご参加いただき、盛況のうちに終了しました。本シンポジウムへご参加頂いた皆さまへ心より御礼申し上げます。シンポジウムの模様は、以下のURLより動画にてご覧いただけますとともに、プレゼン資料も公開しております。是非ご覧ください。

<https://www.restec.or.jp/notice/9409>



### <プログラム>

#### 【基調講演】

「リモートセンシング政策を巡る状況と今後の展開」

小宮義則(内閣府 宇宙戦略室長)

「社会実装に向けてリモートセンシングに期待すること」

安岡善文(東京大学 名誉教授)

「20年後を睨んだ世界の潮流」

秋元諭宏(三菱商事 理事)

「リモートセンシングと民間ビジネスの融合」

青木英剛(グローバル・ブレイン株式会社  
ベンチャーパートナー/宇宙エバンジェリスト)

RESTECの歩みと今後

井上準二(RESTEC常務理事)

#### 【パネルディスカッション】

「20年後に向けたリモートセンシングの在り方について」

#### ◆モデレータ

東京大学 教授 岩崎晃

#### ◆パネラー

三菱商事 理事 秋元諭宏

宇宙航空研究開発機構 新事業促進部 部長 松浦直人

(株)ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長CEO 藤原洋

東京大学 名誉教授 安岡善文

(株)新産業文化創出研究所(ICIC) 代表取締役所長 廣常啓一

グローバル・ブレイン株式会社

ベンチャーパートナー/宇宙エバンジェリスト 青木英剛

RESTEC 常務理事 井上準二

## RESTEC × 日本気象協会 インドネシア防災セミナーを開催

RESTECと日本気象協会は、インドネシア防災セミナー「海外進出日系企業の安全を考える ～インドネシアの自然災害リスクと防災・減災対策他～」を2016年1月13日(水)に開催しました。

2013年度のミャンマー防災セミナー、2014年度のバングラデシュ防災セミナーに続き3回目の開催となる今回は、多くの日系企業が市場として注目しており、昨年度のアンケートでも「次回セミナーの希望対象国」として関心の高かったインドネシアをテーマとしました。

当日は、メーカー・IT・コンサルなどの多様な業種から33社44名の方に参加いただき、日本気象協会はインドネシアにおける洪水・火山・地震・津波等の自然災害リスクについて解説し、RESTECは衛星リモートセンシングを活用した水害・煙害状況のモニタリング技術について紹介を行いました。

また、本セミナーを後援する日本貿易振興機構(JETRO)の前JETROジャカルタ事務所調査担当ディレクターで、現・海外調査部アジア大洋州課の藤江 課長代理に、インドネシアの特徴と最新の経済状況についてご講演いただきました。

セミナー後の名刺交換会および懇親会では、「インドネシア」「防災」というキーワードのもと集まった多様な業種の皆さまで交流を深めていただき、活発な情報・意見交換が行われました。



参加者のアンケート結果からは、自然災害のなかで「洪水」「地震」「津波」に不安を感じると回答した方が合わせて6割と最も多く、続いて「火山」「林野火災・煙害」などに不安を感じている方が多いことが分かりました。セミナーに対しては「インドネシアの経済状況をはじめ、リモートセンシングを含む技術情報が非常に役に立った」などのご意見をいただきました。

RESTECは、今後も日本気象協会と協力し同様のセミナーを開催していきます。

## 南アフリカ国立宇宙機関 (SANSA) 来訪について

南アフリカ国立宇宙機関(South African National Space Agency: SANSA)のJane Olwoch地球観測局長がRESTECを表敬訪問しました。RESTECは、本年8-9月にSANSAを含めた南アフリカからの研修生を1ヶ月間受け入れ、リモートセンシングに関する研修を実施いたしました。Olwoch局長は研修生受け入れについての謝意を表するとともに、今後の協力の継続・発展についても希望を述べられました。

Olwoch局長は、11月4日から京都で開催される地球観測衛星委員会(Committee on Earth Observation Satellites: CEOS)の本会合にも出席されました。



■ 編集後記 2015年8月1日にRESTECは創立40周年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援、ご愛顧の賜物と心から感謝いたしております。日本のリモートセンシング事業を牽引する中核機関として、職員一同、一層の努力を重ねてまいりますので、今後も変わらぬご愛顧をお願いいたします。